

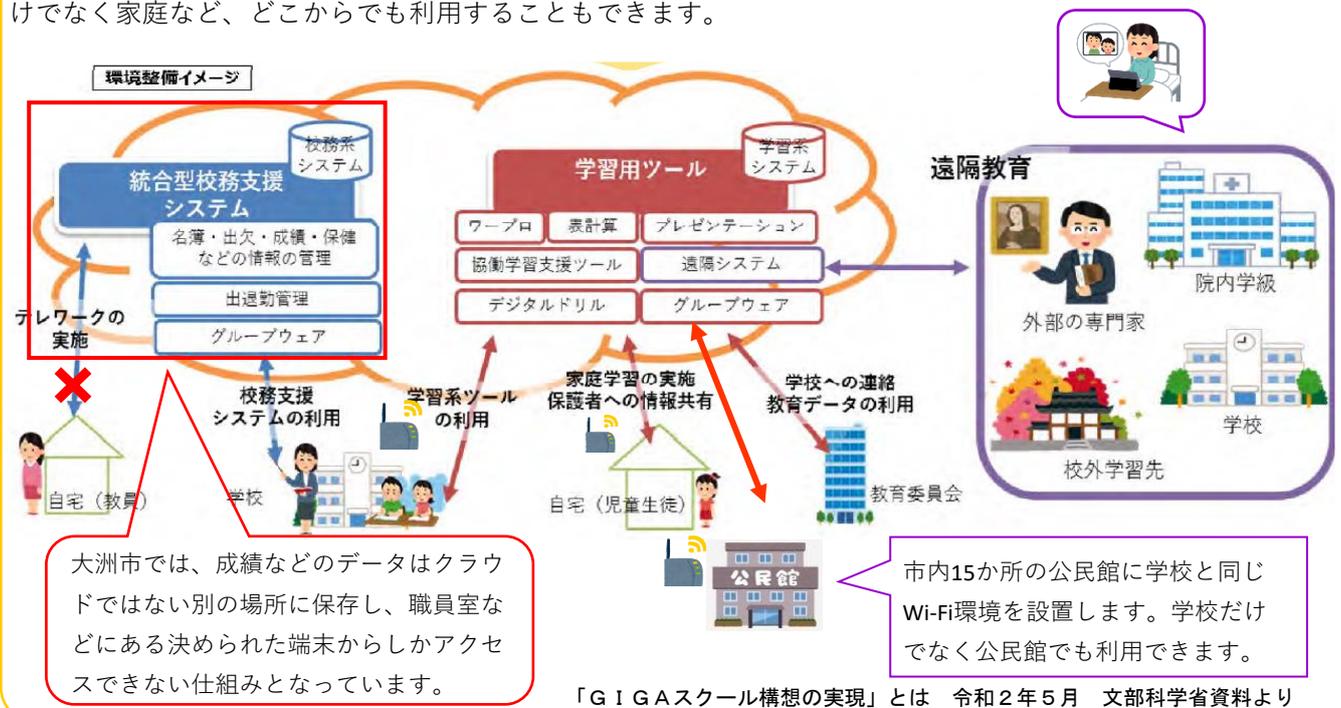
G I G Aスクール構想の実現に向けて準備を進めています！

大洲市が取り組んでいるGIGAスクール構想の実現に向けて始まるクラウド利用についてお知らせします。



【クラウド利用について】

以前は、パソコン本体にソフトウェアをインストールしたり、データを保存したりしていました。しかし、現在ではクラウドサービスを利用して、インターネット上で動くソフトウェアを利用したり、データを保存したりすることを国は推奨しています。これにより、データを安全に保存（災害などから守れる）できますし、校内だけでなく家庭など、どこからでも利用することもできます。



【利用のためには】

クラウドサービスを利用するには、一人一人にアカウントが必要となります。アカウント情報（IDとパスワード）はインターネット上の身分証明書です。発達段階によっては、保護者や学校の管理が必要ですが、自分自身で大切に管理することを子供たちには指導していきます。家の端末からでも使えますが、配付したアカウントは教育委員会が学習目的で配付している公的なアカウントです。適切な利用をお願いします。

【個人情報大丈夫？】

大洲市が利用するOffice365Education、SKYMENU Cloud、コラボノートは、いずれも文部科学省の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」および総務省の「クラウドサービス提供におけるセキュリティ対策ガイドライン」に即した運用を行っており、「守秘義務、目的外利用及び第三者への提供の禁止」等を明確にしています。



国が進めるG I G Aスクール構想では、クラウドの利用が前提となっています。これに伴い、様々な新しい活用が可能となります。同時に、個人情報などのセキュリティーの確保と使い方のルールなども十分に確認しておくことが必要です。安全・安心な活用に努めていきます。

※ 次回は、保護者の皆様の疑問にお答えします。